

建築物の水害対策・復旧対応にむけたガイドライン検討WG（仮）

1. ガイドラインで扱う範囲とターゲット

- 木造住宅
- 建物が倒壊せずに、被災後にも住み続けることが可能
- 事前対策も含めた事後使用のための復旧のガイド
被災現場での作業・手順（技術的な側面のみか？）
- 設計者，居住者，被災者や支援団体・技術ボランティア向け

2. 全体のフレーム

- 事前対策：事後対応が容易な工法，材料など
- 事後対応：復旧手順，作業フロー，人的リソース

3. WGのメンバー構成

- 構造・環境工学・計画分野の専門家，防災分野の専門家
- 技術ボランティア等へのヒアリング

4. スケジュール

- 1年目：ガイドラインの目的，扱う範囲，全体フレーム検討
- 2年目：ガイドライン・案の作成